様式 16

相澤病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 （研究番号）	ER を受診したアナフィラキシー症例の疫学、原因および治療の長期的変化に関する後方視的研究 （承認 No.2026-072）
当院の研究責任者 （所属・職名・氏名）	小児科・医長・松岡大輔
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	アナフィラキシーは急速に進行し生命を脅かし得る全身性過敏反応であり、救急診療においては迅速な診断と治療が必要です。長期間にわたる ER 診療実態を明らかにすることで、地域におけるアナフィラキシーの疫学的特徴および診療行動の変化を把握することを目的とします。
調査データ 該当期間	2002 年 4 月から 2026 年 3 月までの情報
研究の方法 （使用する試料等）	●対象となる患者さん 上記期間内に当院 ER を受診しアナフィラキシーと診断された方 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査項目：受診日、年齢、性別、来院方法（救急車、自力受診［walk-in／自家用車等］、他院からの転送）、原因物質、曝露時刻、症状発症時刻、ER 到着時刻、臨床症状、重症度、来院前治療、既往歴、エピペン処方歴、ER 内治療および転帰等 ●研究期間：2026 年 10 月 26 日～ 2028 年 3 月 31 日
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の医療機関の専門医に解析に協力していただきますが、試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から個人の氏名、生年月日、 電話番号、また診療情報等、個人を識別できる情報などの個人情報を削除して患者さんを直接特定できる情報は削除致します。また、研究成果は学会・論文等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	相澤病院　小児科　医長　松岡大輔 Tel：0570-03-3600(代表)
備考	